

鴨池校区コミュニティ協議会

第1期 鴨池校区コミュニティプラン (令和2年度～6年度)



～ スローガン ～

みとめあい、かかわりあい、ささえあう町 鴨池
～ 地域の人々と一心団結 ふるさと かもいけ ～

～ まちづくりの指針 ～

鴨池校区の今と未来を守る

目 次

1	策定のねらい	・・・ 1
2	スローガンと運営方針	・・・ 1
3	校区の概要	・・・ 2
	(1) 校区の位置	・・・ 2
	(2) 校区周辺の変遷	・・・ 3
	(3) 主な施設や環境	・・・ 4
	(4) 校区(まち歩き)マップ	・・・ 8
	(5) 校区の人口	・・・ 10
4	校区の現状と課題	・・・ 12
5	コミュニティ協議会の運営組織	・・・ 14
6	コミュニティ協議会の活動の体系	・・・ 15
7	コミュニティ協議会の活動計画	・・・ 16

< 資 料 >

1	鴨池校区まちづくりアンケート結果と考察	・・・ 20
2	策定までの経過	・・・ 24
3	地域コミュニティプラン策定委員会	・・・ 24
4	鴨池校区コミュニティ協議会ホームページのご紹介	・・・ 25

1 策定のねらい

コミュニティプランとは、自らの校区を見直し、コミュニティ活動の充実や地域のあり方を再検討すること、そして、活動の活性化や連携を促進させ、心が通い、住民が支えあう住みやすい校区を目指すものです。

鴨池校区は、住民同士のふれあいも盛んで、町内会をはじめとした地域コミュニティ組織が協力して参加し、住みよい地域を築いてまいりました。

一方、東日本、熊本と各地で憂慮すべき大震災が起きています。そこでは、非常に残酷な現実を目の当たりにしました。

学んだことは、行政だけに頼らない備えと、人と人との「絆」の大切さです。少子高齢化や核家族化が進行する中で、市民のライフスタイルや価値観も変化し、地域の活動への参加が減るなど、人と人、人と地域との絆が弱まりつつあると言われております。

このような状況から、わが校区においては、お互いに支え合う地域の絆をさらに強固なものとするため、平成30年4月に鴨池校区コミュニティ協議会を設立しました。

鴨池校区コミュニティ協議会が常に取り組まなければならないことは、将来の鴨池校区を描くことです。今までの地域活動や住民アンケートをもとに第1期(令和2年度～6年度)鴨池校区コミュニティプランを策定いたしました。鴨池校区がますます良い校区となりますよう、校区の皆様にご理解とご協力をあらためてよろしくお願い申し上げます。

令和2年3月

鴨池校区コミュニティ協議会
会長 長野実夫



2 スローガンと運営方針

初年度から、当協議会は、スローガンに

みとめあい、かかわりあい、ささえあう町 鴨池
～ 地域のみんたと一心団結 ふるさと かもいけ ～

を掲げて活動しております。

今回、「鴨池校区の今と未来を守る」を主たるまちづくりの指針とし6つの運営方針を定めました。

- 1、住民みんなが主体的(自助)に取り組むまちづくり
- 2、文化的で豊かな個性のまちづくり
- 3、構成団体と連携・協力(共助)するまちづくり
- 4、町内会100%加入のまちづくり
- 5、プラン(地域振興計画)を基にしたまちづくり
- 6、相互理解(絆)を深めるまちづくり

今回の第1期鴨池校区コミュニティプランは、このスローガン、運営方針をもとに策定しました。

鴨池校区の各団体が連携協力し、自助共助の精神で、諸先輩方から受け継いだこの街の今と未来を守るために新しいまちづくりに取り組むことといたします。

3 校区の概要

(1) 校区の位置

鴨池校区は、鹿児島市の中部、新川の下流域に位置し、東側に鹿児島湾、北側には下荒田、与次郎地区の八幡校区、西側に中郡校区、南側に南小校区が隣接しています。

鹿児島市



■ 鴨池校区(航空写真)



(2) 校区周辺の変遷

江戸時代、校区の東側には、海岸線が広がり松林におおわれていたようで、塩田地帯でもあったようです。また西側は島津家の別荘があり鴨池（鴨が飛んでくる所）というように風光明媚な校区だったようです。昭和13年(1938年)、校区の東海岸は、海軍飛行場建設のための埋め立てにより、その様子を大きく変えました。

戦後、終戦のため各地からの引揚者が定住地として居住区が形成され郡元町として発展してきました。

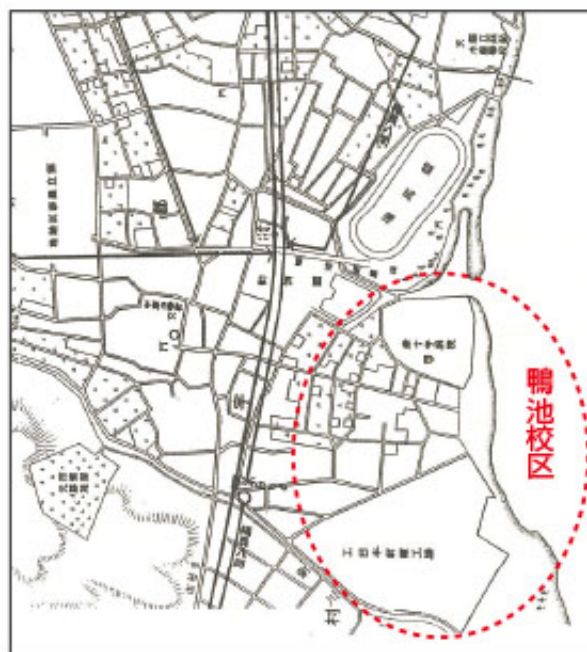
昭和22年(1947年)、鴨池中学校は鹿児島市立第九中学校として開校しています。2年後の昭和24年に新制中学として、校名が現在の鴨池中学校となったそうです。

現在の鴨池小学校校区としては、真砂町、真砂本町、鴨池新町からなりますが、真砂町は、昭和25(1950年)年、郡元町の一部から分割成立しています。昨年(2019年)、創立70周年を迎えた鴨池小学校が中郡小から分離し開校したのもその年です。

その後、昭和44年(1969年)に一部が、真砂本町、三和町に分割成立しています。

海軍飛行場跡は、その後、鹿児島空港として使われ、昭和47年(1972年)に霧島市へ移転するまでは鹿児島の空の玄関口でありました。この頃はまた、鴨池公民館周辺は海岸線が広がっており、遠足や海水浴場として使われていたということです。空港のターミナルビルがあったところは、現在あるニシムタスカイマーケット鴨池店の場所に位置しています。

空港の跡地は、鴨池新町となり、住宅地として開発されるとともに、平成8年(1996年)に鹿児島県庁や鹿児島県警察本部が移転してきて、行政の中核地として発展してきています。また、「鴨池・垂水フェリー」が発着し、大隅半島の玄関口としての機能を有しています。



(3)主な施設や環境

保育・教育施設

なぎさ保育園



地図No. ①

真砂保育園



地図No. ②

やなぎの保育園



地図No. ③

太陽の子幼稚園



地図No. ④

鴨池しらうめ幼稚園



地図No. ⑤

鴨池小学校(避難所)



地図No. ⑥

鴨池校区公民館



鴨池校区コミュニティ協議会事務局

鴨池中学校(避難所)



地図No. ⑦

福祉施設

真砂福祉館(避難所)



地図No. ⑧

鹿児島市心身障害者総合福祉センター
(ゆうあい館)



地図No. ⑨

行政施設

県庁



地図No. 10

鹿児島県警



地図No. 11

鹿児島県議会



地図No. 12

鹿児島地方法務局



地図No. 13

鹿児島市水道局



地図No. 14

公共性のある施設

日本赤十字社鹿児島県支部



地図No. 15

献血センター



地図No. 16

公園・スポーツ施設

真砂本町公園



地図No. 17

真砂公園



地図No. 18

鴨池緑地競技場



地図No. 19

交通拠点

垂水航路



地図No. 20

商店街(鴨池商店街振興会)

真砂通り会



地図No. 21

真砂本町大店会



地図No. 22

鴨池ハイム商店街



地図No. 23

ニシムタスカイマーケット鴨池店



地図No. 24

カモンス (旧 鴨池新町8番街通り会)



地図No. 25

イオン鹿児島 鴨池店



地図No. 26

マップ



(4) 校区(まち歩き)マップ

鴨池の始まり～鴨の集まる池～

江戸時代、現在の鴨池(イオン鹿児島鴨池店あたり)に黒木屋敷という薩摩藩家老の別荘がありました。邸内には大池がありました。

冬になるとたくさんの鴨がやってきて鴨狩りが楽しめました。昼時には獲物を鉄板で食べていました。

その後、黒木屋敷を島津家第29代忠義が譲り受け、ここで鴨猟を行いました。そのため「鴨池」と呼ばれるようになりました。

一説によると鴨池の鴨猟が日本で最初だったとか。



① 鴨池の碑(動物園跡地)



② 貴様と俺の碑



③ 昔この辺りは海岸で学校やPTAでは海水浴に来ていました(昭27)



⑤ 鴨池川河口から桜島を望む

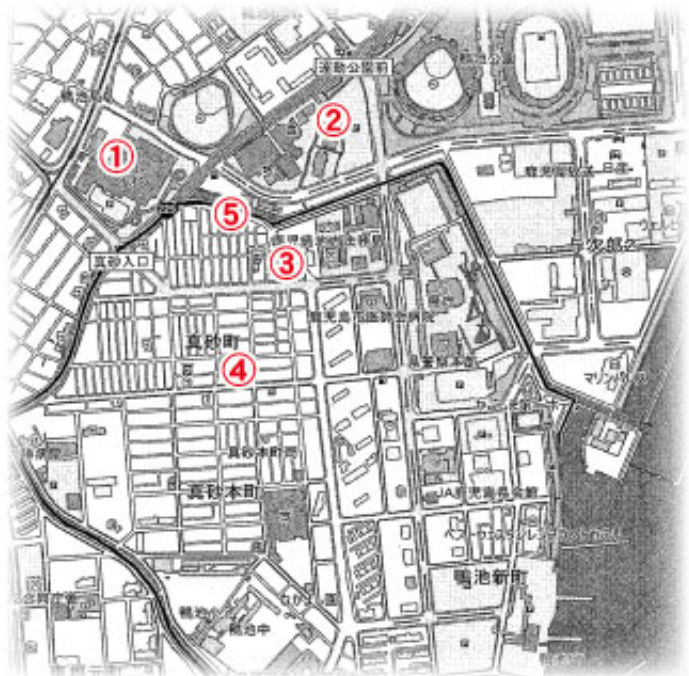
動物園や海水浴場の思い出

動物園へは土手の上に市電の電停がありました。鯨の剥製もあり、夜には動物の鳴き声が聞こえました。

博覧会が開催され、みんなで象を迎える歌を歌いました。

池ではボート、釣り、ウォータシュートが、海水浴場では、海水浴はもちろん、貝掘りや花火大会を楽しみました。

鹿児島大学の水産学部が隣接していました。



サナトリウム(結核治療院) 海浜院跡

海浜院とは、明治38年(1905年)鴨池に設立したサナトリウム(結核治療院)。

当時、オゾンをたくさん含んだ海岸地帯に専門の安静所を建てようと3年がかりで完成。その広さは、約33,000㎡(約1万坪)にも及び、鹿児島名物の一つになりました。また、そのパノラマ模型は、万国博覧会で、特別賞を受けたといわれています。大正12(1923年)、日本赤十字社がこの病院を引き継ぎましたが、現在は平川に移転しています。



④ 海浜院跡地碑
(赤十字病院跡)

工業地帯としても鹿児島県の先駆け

江戸後期から昭和初期まで紡績所がありました。紡績所はもともと島津藩が船の帆を自国で作ることが目的で作られました。1000人以上が働いていた紡績所は鹿児島県内で一番の工業地域だったそうです。

碑文には島津斉彬の名あり、中郡宇村の記述があります。



⑥ 製綿紡績工場跡

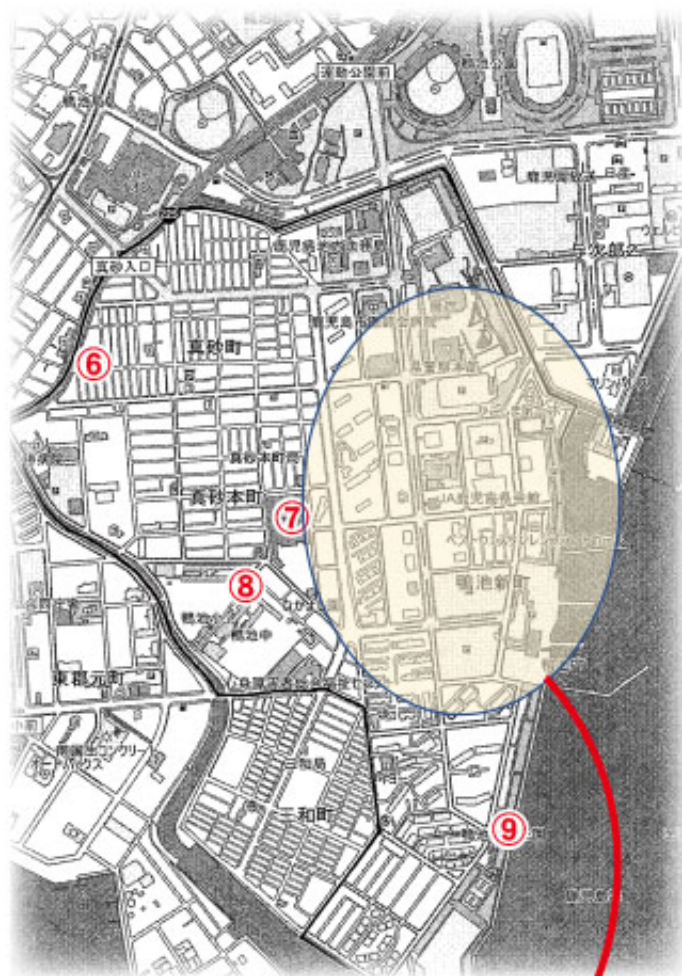
空の玄関口 鴨池空港



⑦ 旧空港ビル（現 ニシムタスカイマーケット鴨池店）

鴨池空港は、1957年7月、鹿児島空港（通称・鴨池空港）、第二種空港として開港。当初は、滑走路1,080m。1967年3月、滑走1,600mに延長。1972年3月、現在の霧島市に移転のため旧空港廃止となりました。

旧空港の跡地は日本住宅公団により鴨池ニュータウンとして開発され、1996年には県庁や県警本部がこの一角に移転してきました。



鴨池空港の風景

市営飛行場から海軍鹿児島基地へ

鴨池校区は、昭和の戦争の記憶も残しています。



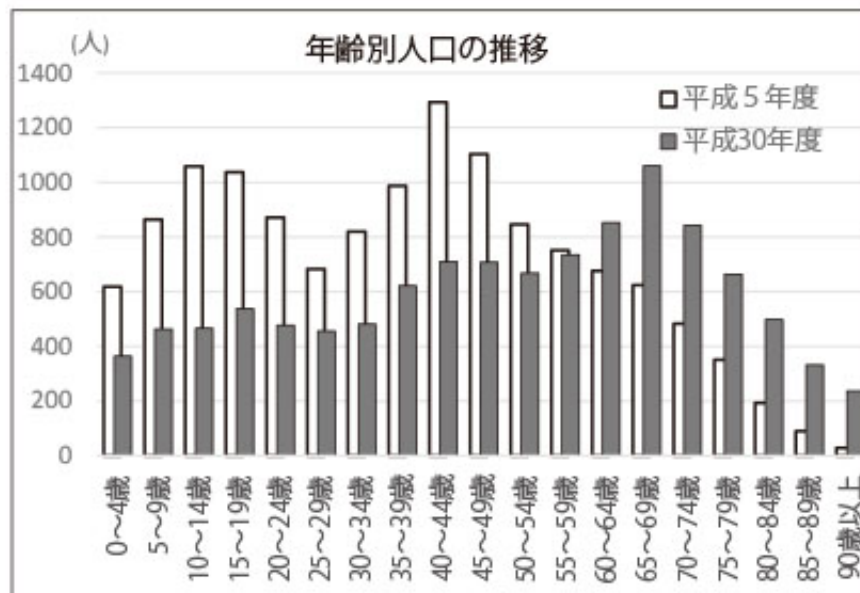
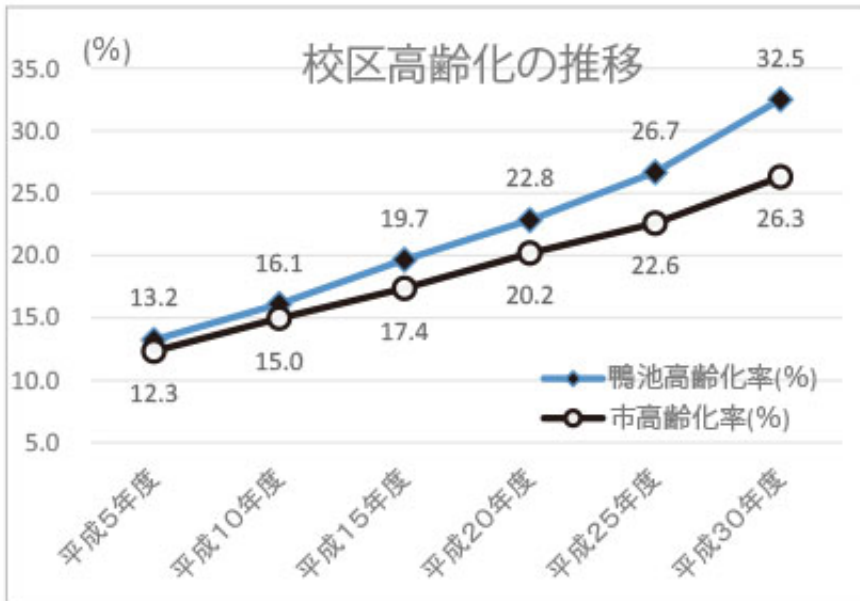
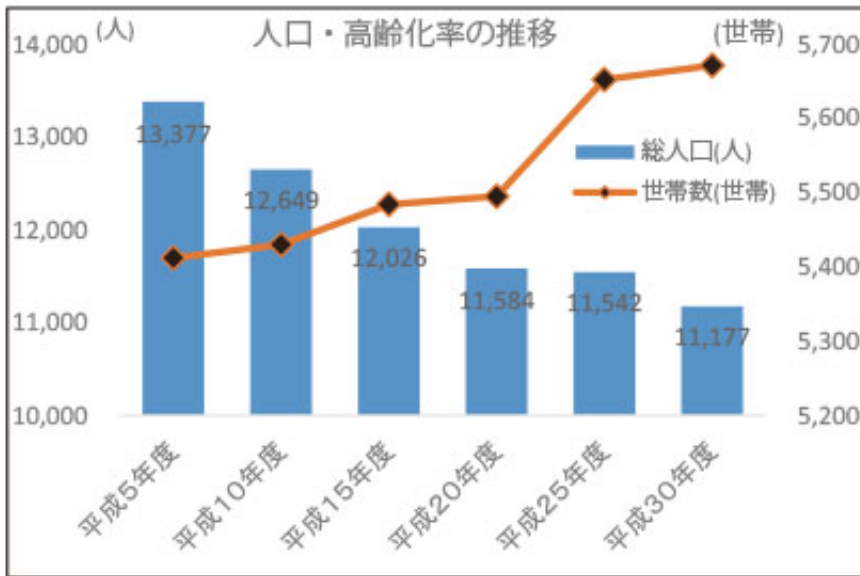
⑨ 「赤心(まごころ)の碑」
海軍航空隊の碑



⑧ 海軍航空跡地碑

海軍隊沿革	1932年	鹿児島市鴨池地区に鹿児島市営水陸両用飛行場建設。
	1937年	海軍鹿児島基地として使用。特別攻撃隊の基点としては鹿屋と知覧が著名であるが、本飛行場も使用された。
	1943年	4月1日、鹿児島空開隊
	1945年	空襲により基地機能消失

(5) 校区の人口



校区の人口を鹿児島市の推計人口から見てみると、校区の実態が見えてきます。

平成5年度から平成30年度までの人口の推移は、平成5年度に1万3千人を越えていた人口は平成30年度には約1万1千人と約2千人の減少であり、今後もこの傾向は続くと見られます。

しかしながら、世帯数は増加の傾向にあり、アパートやマンションの立地と関係があるのではないかと推測されます。

平成5年度から平成30年度までの年齢別人口の推移をみると、若い年齢層(特に小・中・高校生)の減少が大きくなっています。反対に60歳以上の年齢層が増えている傾向にあります。また、校区の高齢化率からみても、地域の少子高齢化が進んでいるのが分かります。

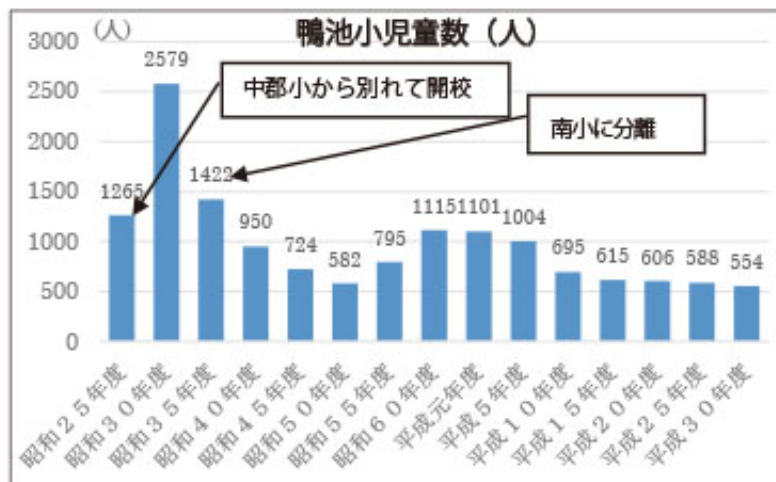
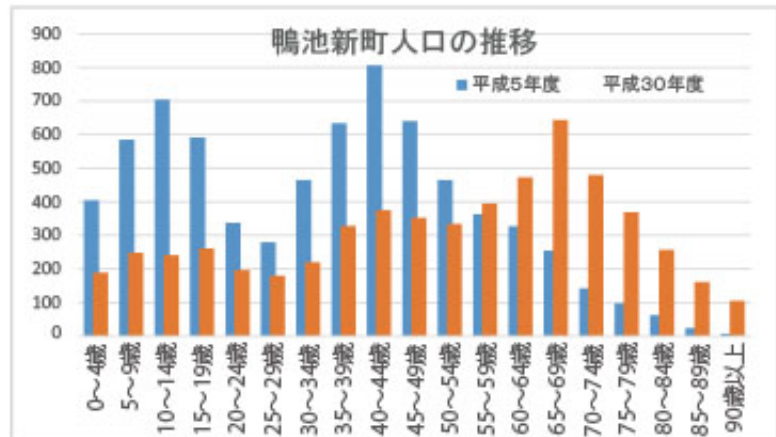
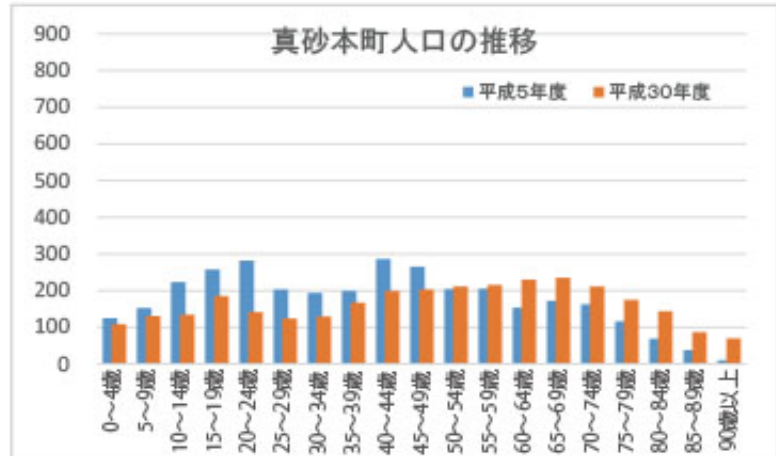
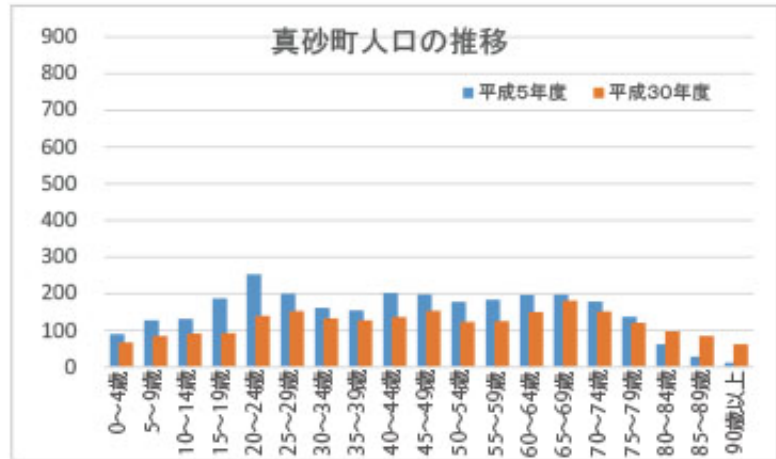
校区は、真砂町、真砂新町、鴨池新町の3つの町で構成されています。住宅地として栄えてきた真砂・真砂本町、空港跡地に新しくできた鴨池新町とその経緯はそれぞれです。

真砂町、真砂本町は、全体的には年齢別人口の減少は見られますが、幅広い年齢層の人口があり、比較的バランスが良いです。

しかしながら、真砂本町は60歳代からの年齢層の増加が見られ、少子高齢化が進むと見られます。

鴨池新町は、ニュータウンとして開発され人口も増えたところですが、若年層の減少と高齢者層の増加が顕著であり、地域としても様々な対応が必要になってくると思われます。

一方、鴨池小の児童数は昭和30年度のピーク後減少傾向にはあるが、現在は600人前後で推移しています。



4 校区の現状と課題

安心安全部会

- ・不審者の出没がある
- ・交通事故が予想される場所がいくつかある
- ・災害時の対応が心配である



- 地域の防犯体制を確立する
- 防災訓練を実施し、意識を高める
- 交通安全・防犯パトロールの実施



まちづくり部会

- ・戦後、団塊の世代とともに鴨池校区は成長してきた
- ・新しい世代へ社会環境が変わりつつある
- ・地域リーダーの引き継ぎに課題がある
- ・ゴミ捨てなどの地域マナーについての共通認識に欠ける



- 町内会の加入を増やす
- 若いリーダーを育てる
- 事業を通じて相互理解を深める
- 地域活動への参加を増やす
- まちづくりへの関心を持たせる



青少年育成部会

- ・青少年健全育成行事の認知度が低い
- ・地域住民の行事への参加の機会が少ない
- ・地域で子育てをする意識が希薄である



- 世代を超えた交流機会を創出する
- 中、高、大学生を活かし、活躍の場を創出する



福祉部会

- ・高齢化が進み一人暮らしが増えている
- ・高齢者の語らいの場が少ない
- ・子育てに不安を覚えている



- 地域ぐるみの見守り体制づくり
- 異世代の交流を図り、生きがいづくりの機会を創出する
- 子育ての悩みを交換できる場、機会を創出する



社会教育部会



- ・社会教育学級の運営の認知度が低い
- ・社会教育学級運営リーダーの引き継ぎに課題がある
- ・社会教育は社会環境の変化とともに運営の必要性がある



- 広報活動を推進する
- 若い社会教育リーダーを育てる
- 小中学校と部会との連携を密にする

青年部会



- ・保護者世代を中心に縦と横の世代間交流が希薄である
- ・保護者世代が地域活動に関わるきっかけづくりが少ない
- ・若手の地域に対する意識が希薄である



- 若手主役の地域活動を企画する
- 若いリーダーを育てる
- 事業を通じて相互理解を深める

広報部会



- ・地域で共有すべき情報が明確でない
- ・地域活動の認知度が低い



- 情報発信ツールを活用する
- きめ細かい情報発信を行う
- 全世帯に情報が届くようにする

6 コミュニティ協議会の活動の体系

目標	運営方針	部会	基本方針	主な活動
みとめあい、かかわりあい、ささえあう町鴨池 地域のみんなと一心団結ふるさとかもいけ	1、住民みんなが主体的(自助)に取り組むまちづくり 2、文化的で豊かな個性のまちづくり 3、構成団体と連携・協力(共助)するまちづくり 4、町内会100%加入のまちづくり 5、プラン(地域振興計画)を基にしたまちづくり 6、相互理解(絆)を深めるまちづくり	安心安全部会	地域住民みんなが安心して暮らせるまちづくり	○防災活動 ○防犯活動 ○交通安全活動 ○啓発活動
		まちづくり部会	地域住民の自助共助による活力あるまちづくり	○ふれあい交流活動 ○町内会活性化事業 ○環境美化活動
		青少年育成部会	児童、生徒、すべての子どもたちの健全な成長を家庭学校事業者、地域が共に取り組むまちづくり	○育成大会活動 ○体験活動 ○交流活動 ○地域行事参加活動 ○団体育成活動
		福祉部会	住民みんながやさしさや思いやりで支えあえるまちづくり	○実態把握活動 ○高齢者福祉活動 ○ふれあい活動 ○グループ、団体育成活動
		社会教育部会	住民みんながつどい、学ぶ楽しさを実感できるまちづくり	○学習活動 ○社会教育団体育成 ○文化活動 ○家庭教育活動 ○地域公民館連携活動 ○団体育成活動
		青年部会	子どもたちを支えていくため様々な活動により住民同士の絆を深め横のつながりを実感できるまちづくり	○交流活動 ○地域行事の参加 ○学習活動
広報部会	地域の情報を共有することで、それぞれの活動への理解を深め、地域住民がお互いにみとめあうことができるまちづくり	○地域情報周知活動 ○学習活動		

7

コミュニティ協議会の活動計画

(1) 安心安全部会

番号	事業名 (主な活動内容)	事業内容	事業効果	実施時間	実施スケジュール(年)					新規継続	備考(連携等)
					2	3	4	5	6		
1	交通安全啓発事業	交通安全パレード	校区民の交通安全に対する重要性の認識が深まる	10月	○	○	○	○	○	継続	青少年育成部会合同
2	防災意識啓発事業	防災訓練企画運営	災害に対する意識が深まる	11月	○	○	○	○	○	継続	
3	安心安全パトロール事業	各種パトロール	地域の安心安全を守る	毎月	○	○	○	○	○	継続	鴨池・南パトロール隊、安全モニター、サイクルパトロールの連携
4	団体連携事業	緊急時対策委員会	各構成団体間の連携と相互理解	随時	○	○	○	○	○	継続	各自治組織、赤十字社との連携

(2) まちづくり部会

番号	事業名 (主な活動内容)	事業内容	事業効果	実施時間	実施スケジュール(年)					新規継続	備考(連携等)
					2	3	4	5	6		
1	スポーツレクリエーション事業	スポレク大会(校区運動会)	地域住民の健康増進	10月	○	○	○	○	○	継続	
2	夏まつり事業	鴨池校区夏まつり	地域住民の交流	8月	○	○	○	○	○	継続	鴨池校区夏まつり実行委員会
3	秋祭り事業	鴨池校区秋祭り	地域住民の交流	11月	○	○	○	○	○	継続	鴨池校区秋祭り実行委員会
4	餅つき事業	餅つき大会	地域住民の交流	12月	○	○	○	○	○	継続	餅つき大会実行委員会
5	スポーツレクリエーション事業	駅伝大会	地域住民の健康増進	1月	○	○	○	○	○	継続	鴨池商店街振興会と連携

(3) 青少年育成部会

番号	事業名 (主な活動内容)	事業内容	事業効果	実施時間	実施スケジュール(年)					新規継続	備考(連携等)
					2	3	4	5	6		
1	青少年健全育成事業	青少年健全育成大会	地域で子供を育てる気風が醸成する	10月	○	○	○	○	○	継続	青少年健全育成実行委員会
2	青少年健全育成事業	立志のつどい	中学2年生の成長を祝う	2月	○	○	○	○	○	継続	
3	団体連携事業	青少年健全育成実行委員会	各構成団体間の連携と相互理解	随時	○	○	○	○	○	継続	鴨池小・鴨池中との連携

(4) 福祉部会

番号	事業名 (主な活動内容)	事業内容	事業効果	実施時間	実施スケジュール(年)					新規継続	備考(連携等)
					2	3	4	5	6		
1	福祉交流事業	地域福祉部会	民生員を中心とした福祉団体の連携と相互理解	随時	○	○	○	○	○	継続	団体連携事業

(5) 社会教育部会

番号	事業名 (主な活動内容)	事業内容	事業効果	実施時間	実施スケジュール(年)					新規継続	備考(連携等)
					2	3	4	5	6		
1	文化祭事業	校区文化祭	社会教育学習の成果の発表により社会教育活動が盛んになる	2月	○	○	○	○	○	継続	
2	社会教育学習事業	成人学級 女性学級	社会教育学習により地域力を高める	随時	○	○	○	○	○	継続	

(6) 青年部会

番号	事業名 (主な活動内容)	事業内容	事業効果	実施時間	実施スケジュール(年)					新規継続	備考(連携等)
					2	3	4	5	6		
1	地域交流事業	地域交流事業	地域内での世代を超えた交流を深める	適宜	○	○	○	○	○	継続	

(7) 広報部会

番号	事業名 (主な活動内容)	事業内容	事業効果	実施時間	実施スケジュール(年)					新規継続	備考(連携等)
					2	3	4	5	6		
1	広報誌の発行事業	地域情報月刊紙 LL かもいけ発行	毎月の情報を発信できる	毎月	○	○	○	○	○	継続	鴨池商店街振興会との共同発行
2	ホームページ事業	ホームページ運営	リアルタイムの情報発信ができる	毎月	○	○	○	○	○	継続	
3	ラジオ番組の制作事業	FM ぎんがまちづくり情報局制作	ラジオ放送で多くの対象者に情報を届ける	毎月	○	○	○	○	○	継続	鴨池商店街振興会提供
4	インターネット研修事業	インターネット勉強会	情報受信環境について理解を深める	適宜	○	○	○	○	○	継続	

資料

- 1 鴨池校区まちづくりアンケート結果と考察
- 2 策定までの経過
- 3 地域コミュニティプラン策定委員会
- 4 鴨池校区コミュニティ協議会ホームページのご紹介

1

鴨池校区まちづくりアンケート結果と考察

アンケートについては、鴨池小PTA、真砂本町、真砂町各町内会、鴨池新町管理組合、その他構成団体有志に調査依頼を行いました。

回収数は、一般が214の回答。

1	あなたの年齢と性別を教えてください
	一般の部は30代、40代が63%と保護者世代の意見が多い。性別は男性75%、女性25%。
【まちづくりに関すること】	
2	校区の日常の生活環境に満足していますか？
	一般…ほぼ全員が満足している。
3	交通の利便性に満足していますか？
	9割が満足。
4	緑地などの自然環境に満足していますか？
	8割以上が満足。
5	日常の買い物は便利ですか？
	9割以上が便利感あり。
6	ご近所の方と挨拶しますか？
	ほぼ挨拶すると答えている。
7	校区内に「誰もが働きたいと思える職場環境」は多いと思いますか？
	回答にばらつきがあり、どちらでもないという答えが多い。
8	校区住民が日頃の集会等に利用できる場所や施設は多いと思いますか？
	回答にばらつきがあり、どちらでもないという答えが多い。
9	子どもたちが遊べる場所や施設は多いと思いますか？
	回答にばらつきがあり、どちらでもないという答えが多い。
10	校区に、障がいを持った方や性的マイノリティーの方等が持つ多様性を受け入れる柔軟性があると思いますか？
	回答にばらつきがあり、わからないという答えが多い。
11	校区の情報は主に何から得ていますか？
	LLかもしけの回答が多い、回覧板の回答も多い。
12	校区活性化のために特に必要だと思うものは何ですか？(2つまで)
	安心安全子育て。

【福祉に関すること】

13	民生・児童委員をご存知ですか？
	認知度は50%以上。
14	社会福祉協議会をご存知ですか？
	認知度は50%以上。
15	福祉に関する行事や活動で、校区内で特に必要だと思うものは何ですか？(2つまで)
	高齢者見守り、ふれあい活動が多い。

【安心安全に関すること】

16	消防分団をご存知ですか？
	知らないの回答が7%。
17	青色防犯パトロールをご存知ですか？
	知らないの回答が8%。
18	地域の防災、防犯に対して特に充実してもらいたいものは何ですか？(2つまで)
	防犯パトロールと防犯カメラの回答が多い。

【青少年育成に関すること】

19	日頃、地域の子どもたちと触れ合うことがありますか？
	85%が頻りに以上はする。
20	あいご会をご存知ですか？
	知らないの回答が3%。
21	青少年健全育成のために特に必要だと思うものは何ですか？(2つまで)
	あいさつや見守り、声掛けの回答が多い。

【社会教育(生涯学習)に関すること】

22	教育委員会の社会教育(成人学級、女性学級、父親セミナー、家庭教育学級など)をご存知ですか？
	知らないの回答が16%。
23	社会教育講座で特に興味のあるものは何ですか？(2つまで)
	スポーツ、料理、パソコンの回答が多い。

【行事やイベントに関すること】

各行事・イベントについての改善性、継続性についてお答えください。(該当欄に○をつけてください)	
24	鴨池校区夏まつり
	継続した方が良いの回答が多い。知らないの回答が1%。

25	もちつき大会	継続した方が良いの回答が多い。知らないの回答が21%。
26	歩こう会	50%以上が継続した方が良いと回答。
27	ドッジボール大会	50%以上が継続した方が良いと回答。
28	グラウンドゴルフ大会	知らない、継続しなくて良いの回答が55%。
29	Tボール大会	知らない、継続しなくて良いの回答が73%。
30	校区文化祭	継続した方が良い以上が69%。
31	秋祭り	継続した方が良い以上が73%。
32	商店街イベント	継続した方が良いの回答が多い。知らないの回答が1%。
33	青少年健全育成大会	知らない、継続しなくて良いの回答が51%。
34	立志のつどい	継続した方が良いの回答が48%。
35	安全パトロール	88%以上が継続した方が良い。
36	交通安全パレード	68%以上が継続した方が良い。
37	防災訓練	86%以上が継続した方が良い。
38	成人学級	継続した方が良いと知らないの割合が同じ。
39	女性学級	48%以上が知らない。

最後に、鴨池校区コミュニティ協議会が取り組むべき校区の課題（こんなことをしてはどうか）など、皆様の地域づくりに対する提案をお聞かせください。

- ・交通の安全と、ふれあえる場があることが一番だと思う。
- ・ニュースなどで子供達を受容する姿勢（よくないことをする、騒がしいという前提）や、新しい幼稚園とかできようとする、その地域住民から苦情があるという。新しい世代を育てていかないと、地域の発展は見込めないと思う。
- ・あいご会のない（と地域の方に聞きましたが本当でしょうか・・・）地域（西区8班）に住んでいます。夏のラジオ体操はボランティアの方がしてくれてますが、その方もお子さんが高校生くらいです。このままその方だけに負担がのしかかるのも申し訳ない気がします。他にもあいご会のない地域があるのなら、町内会などで分担してラジオ体操当番をみんなで分担したりする必要があるのではないかと思います。（または協議会にボランティアをつのる声かけをする、とか・・・）
- ・LLかもしけにコミュニティ協議会事務局の住所を掲載したらよいのではないのでしょうか。詐欺電話など

の注意喚起のためのシールのようなものを作成し配布したらどうでしょうか。（最寄りの交番の電話番号もわかるようにする。電話機の近くに貼るような物）

- ・各種行事・イベントに地域住民が積極的に参加できる環境作り。声掛けを地道に実行すること。
- ・若い人たちも集まるように、商店街を活性化してほしい。空き店舗に、カフェや雑貨店などの誘致など、行ってみたいと思う店舗があればいい。
- ・地域の方や高齢者、子どもも一緒にできるスポーツ教室を定期的に開催してはどうか。
- ・私だけかも知れませんが、鴨池はあいご会など地域のコミュニティがしっかりしてるのに、基本的な人の温かさが欠けてると感じます。お子さん達の笑顔やあいさつ等の声かけが不足気味・・・？だと思います。校区の皆さんのふれあいや絆を深める取り込み、他の市町村を参考にされるのを提案します。
- ・ゾーン30の表示等ある程度整備はなされていますが、朝夕の町外車輛の通りぬけ道路と重なり、スピード超過や一旦停止等守られていない事項が多いです。児童の通学路でもあるので、せめて町内の人たちだけでもゾーン30の意義定義が認識できるよう周知していただきたい。（看板表示・文書回覧等）
- ・校区に居住する方で安心安全部会に協力できる方の協力。
- ・活動が盛んで元気な地域だなと日頃から感じています。ありがとうございます。案内がもう少し早く来てほしいなと思うことがあります。
- ・がんばってください
- ・関係がないかもしれませんが、ごみ出しの徹底が出来ればと思います。（月一回のガス缶とか出したまま2週間くらい放置されています。）
- ・安全に暮らせる街に、周りとの交流を深めるのはいい事だと思います
- ・回覧板が回ってこない家もあるので、ラジオ体操の期間などが不明でした。
- ・秋祭りに関してはすごく良かった！でも暗い。夏祭りと秋祭りが地域内で実行委員が違うのが意味がわからない。あいごとコミュニティの。
- ・30代40代世代を参加したいと意欲のわく集まりとなればより活性化されるのではと思います。
- ・そもそも鴨池校区コミュニティ協議会の活動がよくわからない。活動方針や運営内容を再度周知してほしい。
- ・地域のお年寄りと子供の触れ合う機会を作って欲しいです。折り紙講座とか。一緒に何かを成し遂げる、お互いに学ぶ機会があれば嬉しいです。
- ・防犯パトロールは強化してほしい。夏まつり、秋まつりはもっと協賛会社を増やして町全体を活性化して欲しい。
- ・高齢者の方も多い校区かと思しますので、高齢者の方も住みやすいよう地域の方、子どもたちとの交流も含めてよりよい環境になるよう取り組んでいければと思います。
- ・秋祭りの舞台参加をやめてほしい。特に運動会前で困りました。
- ・若手の取り込み
- ・色々課題等あるため、地域に情報を提案し、会員の意見を取り入れるようお願いしたい。
- ・とても住みやすい環境で、地域の協力体制が整っていると思います。
- ・一部の方は校区のために一生懸命なさっていると思いますが、地域の方で何がいつあるのか知らない方も多いです。もっとみなさんに知って参加できるようにしてほしいです。
- ・校区運動会などをして、もっとふれあいを大切にしたい。

2

策定までの経過

月 日	内 容	備 考
5月24日(金)	第1回 地域コミュニティプラン策定委員会	
6月24日(月)	第2回 地域コミュニティプラン策定委員会	
8月28日(水)	第3回 地域コミュニティプラン策定委員会	
9月28日(土)	第4回 地域コミュニティプラン策定委員会	
10月11日(金)	第5回 地域コミュニティプラン策定委員会	
10月30日(水)	第6回 地域コミュニティプラン策定委員会	
11月29日(金)	第7回 地域コミュニティプラン策定委員会	
1月24日(金)	第8回 地域コミュニティプラン策定委員会	
2月 7日(金)	第9回 地域コミュニティプラン策定委員会	
3月 6日(金)	第10回 地域コミュニティプラン策定委員会	

3

地域コミュニティプラン策定委員会

役 職		役員氏名
委員長	会 長	長野実夫
副委員長	事務局長	久保浩司
委 員	副 会 長	大野敏博
委 員	副会長(運営委員長兼任)	中園賢一
委 員	副会長(ブロック長会代表)	浜崎鉄美
委 員	広報部会長	中崎啓文
委 員	青年部会長	野嶋陽子
委 員	安心安全部会長	石塚幸三
委 員	まちづくり部会長・まちづくり検討委員会委員長	刈川雅博
委 員	青少年育成部会長・青少年健全育成実行委員会委員長	土屋妥九
委 員	福祉部会長	藏元政子
委 員	社会教育部会長	清水正子
委 員	監事・緊急時対策委員会委員長	岩屋幹夫
委 員	理事	藤原哲志
委 員	真砂町六区町内会長・成人学級	朝 照雄
主 事	事務局	長野 央
オブザーバー	鹿児島市地域振興課	別府伸一
オブザーバー	鹿児島市地域振興課	伊東昌輝

鴨池校区 コミュニティ協議会



ホームページの
アクセスは
こちら！



**会員登録
のお願い**

鴨池校区コミュニティ協議会

鴨池校区にお住いのみなさまを対象に地域の
情報をお届けするコミュニティ会員を募集中!!



友だち登録
はこちら♪

LINEお友だち登録



コミュニティ
コール♪

電話でのお尋ねごとはこちら



フォト
コン

フォトギャラリーコンテスト



インフォ
メーション

各部会からのお知らせはこちら



バックナンバー

LLかもいけ

鴨池コミュニティ誌はこちら



関連リンク

関連団体情報はこちら



かもいけ
リサイクル
倉庫

かもいけリサイクル倉庫



みんなの
フォト
ギャラリー

みんなのフォトギャラリー

鴨池校区コミュニティ協議会（事務局）

鹿児島市真砂本町59番28号
（鴨池校区公民館内）

TEL・FAX(099) 285-1522
E-mail kamoike.comm@gmail.com

